

福岡空港の総合的な調査に係る
PI活動(ステップ3)の実施状況レポート

実施状況把握を行った者	福岡空港調査PI有識者委員会委員 藤田 和子
-------------	------------------------

日時・場所	日時：平成19年10月10日 10時～12時 場所：福岡市役所15階会議室
PI活動の種類	懇談会（空港関連事業者・団体）
所見 （アドバイス等）	<p>所見</p> <ol style="list-style-type: none">懇談会の参加者は、空港に関連する事業者からの参加者で、20名程度であったが、非常に熱心な意見交換、質疑があり、全体として空港に関する意識の高さが伺われた。説明については、PIレポート、画像を中心に行われたが、説明者の説明スピードがやや速く、用語の聞き取り、理解が難しいのではと思われたが、PIレポートでその点は補われたようで、その後の質疑では、そのような懸念はないような感じで進められた。司会者が最初に意見募集はがきについて説明し、投稿を呼びかけられたが、出席者の意見を聴取したいという主催者の趣旨がさらによくわかり効果的であったと思われる。質疑については、1時間程度を取って行われた。 空港の立地に関する専門的な質問、出席者の事業に直接かわるような質問、貨物の利用状況に関する質問、空港の跡地の検討状況に関する質問、評価の視点など、かなり突っ込んだ質問があった。 回答については、航空局、市当局から適確に行われていた。司会者の働きによって、すべての人が意見を発表する機会が与えられたので、良かった。

アドバイス

- 1、この懇談会については特にありません。
- 2、市民一人一人、福岡空港について、色々意見を持っているということがさらに認識できたので、出前説明会をもう少し多く開催し、直接意見を聴ける対象が広がるようにしたほうが良いと思われた。例えば、商工会議所、中小企業関連諸団体については懇談会に出席している団体の代表に説明するより、直接出前説明会の方が望ましいと思われた。